

補助事業番号 2023M-227
補助事業名 2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 熊本県

1 補助事業の概要

本県における主要産業である自動車、半導体関連産業をはじめとする機械・金属関連企業において、製品・部品構造の複雑化により、高精細化や複合材料化が進んでいますが、現有機器ではこれらに対する観察や分析等の試験が十分に実施できず、企業ニーズに応えられない状況が続いていました。そこで、本事業において導入した「Arイオンミリング加工システム」と、過去の補助事業において導入した機器との組み合わせにより、企業が必要とする高水準の観察や分析等の試験を実施できるようになりました。今後も引き続き高度な評価支援を継続し、関連技術を習得することで製品開発の高度化および効率化をさらに推進し、本県におけるものづくり技術力の向上に寄与します。

2 予想される事業実施効果

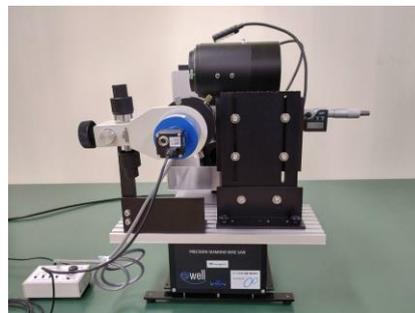
近年、製造業を取り巻く環境はますます厳しく、新規設備導入のための資金調達が困難な状況が続いており、県内企業が生産に必要な機器以外のものを別途保有することは稼働率や費用対効果の面から極めて困難です。そこで、県内唯一の公設試験研究機関である熊本県産業技術センターに観察や分析等の試験に必要な加工システムを設置し、多くの企業の利用に供することにより、企業における品質保証の高精度化および製品開発の効率化を図ることができます。その結果、県内企業のものづくり技術の向上に大きく貢献する事ができます。

3 本事業により導入した設備

① Arイオンミリング加工システム

(<https://www.kumamoto-iri.jp/support/setsubi/setsubi-hojo-bihin.html>)

観察、分析等の試験に適した状態を保持したまま、試験機に設置できる寸法・形状に切り出し加工を行ったり、断面試料の作製や研磨作業の仕上げ（試料の清浄化）に用いたりすることができます。



設置場所：【熊本県産業技術センター 電子機械分館 第一試料調整室】

② 事業に係る印刷物等

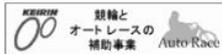
令和5年度（2023年度）事業計画書 熊本県産業技術センター

(<https://www.kumamoto-iri.jp/pdf/plan2023.pdf>)

第5 試験研究機器導入計画

県内中小企業等に対する技術指導や依頼試験等に必要となる試験研究機器について、以下の事業を活用して導入する予定です。

1 公益財団法人 JKA(競輪)補助事業



(令和5年度に導入予定の機器)

名 称	機 器 の 概 要
Ar イオンミリング加工システム	試験する領域に対して観察、分析等の試験に適した状態を保持したまま、試験機に設置できる寸法・形状に切り出し加工を行う機器です。金属をはじめ、セラミック、ガラス、樹脂、また、これらの複合材料や生体材料まで幅広い材料に対応し、複雑で高精細化された構造を破壊せずに保持した状態で、各種の試験を実施することができます。

2 産業技術センター試験研究備品導入事業

(令和5年度に導入予定の機器)

名 称	機 器 の 概 要
ハンディー3D スキャナー	金属部品等の立体物をスキャンし、3Dデータを取り込むことで、CADデータとの比較検査などができる装置です。本装置は持ち運びができるため、生産現場での測定が可能になります。被削材を加工機に固定した際の歪みを測定できるため、固定方法が原因となる製品不良を事前に防ぐことができます。

3 県南被災地域の食品加工産業への支援事業

(令和5年度に導入予定の機器)

名 称	機 器 の 概 要
嫌気培養システム	酸素の存在で生育が抑制、阻害されるような嫌気性微生物の培養に利用します。培養温度や供給ガスなどにより、対象微生物の増殖に適した環境に調整します。

- 22 -

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 熊本県産業技術センター

(クマモトケンサンギョウギジュツセンター)

住 所： 〒862-0901

熊本県熊本市東区東町3-11-38

代 表 者： 所長 平井 寿敏 (ヒライ ヒサトシ)

担当部署： ものづくり室 (モノヅクリシツ)

担当者名： 研究主任 百田 寛 (モモタ ヒロシ)

電話番号： 096-368-2101 (代表)

F A X： 096-369-1938

E-mail： www-admin@kumamoto-iri.jp

U R L： <https://www.kumamoto-iri.jp/>